

数字で学ぶ
男女共同参画教室

1時間23分

(平成28年総務省「社会生活基本調査」より)

この数字は、6歳未満の子どもをもつ夫が1日あたりに育児・家事などを行う時間です。10年前に比べ23分増えています。妻の7時間34分と比較すると圧倒的に短い状況です。

男性の育児・家事などの家庭生活への参画は、ワーク・ライフ・バランスの推進や女性の活躍推進の観点からも重要なことです。国の「第4次男女共同参画基本計画」では、平成32年までにこの時間を「1日あたり2時間30分」にするという目標を掲げ、長時間労働の削減等の働き方の見直しなど、育児・家事に男性が参画できるような環境整備を進めています。

男女が共に仕事と生活を両立できる暮らしやすい社会の実現に向け、社会全体で働き方や意識を改め、男性の育児・家事などへの参画を後押ししていく必要があります。また、それが安心して子どもを産み育てる環境づくりにもつながります。



第5回ミナカツ with BBQ 参加者募集!

これまで婚活イベントとして開催してきた「ミナカツ」。今回は「人と人」「人と枕崎」を繋ごう！そだね〜」をテーマに、交流イベントとしてバーベキューイベントを開催します。

日時 11月24日(土) 午後3時〜6時(午後2時受付開始)

場所 片平山公園グラウンド(雨天時は桜山Aコープ跡地横倉庫)

対象 20歳以上の男女

人数 最大102名(先着順)

参加費 男性3000円、女性2000円 ※1ドリンク、焼酎は無料。ドリンク販売も行っています。

内容 バーベキュー、豪華食材が当たるクイズ大会、握力大会、フオー



クダンス大会ほか
主催 Deっ会
後援 コンカツプロジェクト協議会
申込み・問合せ 11月10日までに
①氏名、②年齢、③連絡の取れる電話番号、④住所を次のメールアドレスに送信ください。
メール || okaka2015@gmail.com E

問合せ コンカツプロジェクト協議会事務局(水産商工課内) TEL72-1111・内線421



こんにちは、枕崎市地域おこし協力隊の幸田です。
本市にはJR指宿枕崎線が走っていますが、乗車されたことはありますか？この間乗って見たのですが、随分と揺れますね。
今回は鉄道に関する話です。

地域おこし協力隊
活動レポート

協力隊
が行く!

ローカル鉄道を利用した
まちづくり

9月12日に南九州市で開催された「ローカル鉄道を利用したまちづくり」講演会に参加しました。指宿枕崎線は全線開業から今年で55周年を迎えますが、利用者数は年々減少しています。特に指宿〜枕崎間の減少が顕著で、沿線地域の人口も同様に減少しています。この日は先進事例として、千葉県のいすみ鉄道の元社長である鳥塚亮さんが講演されました。いすみ鉄道は利用者数の減少で廃止対象とされましたが、沿線住民の存続運動により廃止を免れ、形をかえて存続しました。そのため自分たちの鉄道として鉄道を守る意識が強く、線路の草刈なども地域住民が行っているそうです。

存続に向けての取り組み

講演では、沿線住民と一体となった存続に向けての取り組みなどについて話がありました。いすみ鉄道もほかのローカル路線の例に漏れず、その後も廃止の危機にありました。そこで社長に就任した鳥塚さんは、従来、「赤字路線」というマイナスイメージで捉えられていたローカル鉄道の認識が、都市部の比較的若い世代では「何か良

これからの指宿枕崎線

本土最南端の始発・終着駅の「枕崎駅」を有する指宿枕崎線は、本市にとって貴重な財産だと思えます。周辺には風光明媚な観光地も擁するJR最南端路線でもあり、観光としてのポテンシャルも高い鉄道路線である

い「乗ってみたい」などというプランのイメージに変わってきていることに着目。ムーミン列車や旧国鉄の車両を導入するなどユニークな取り組みを行い、都市部を中心とする観光客が徐々に利用するようになってきました。

沿線には目玉となるような特別な観光地はなかったのですが、地域住民が植樹した桜や種をまいた菜の花など、のどかな風景が広がり、昭和感が残る鉄道路線として雑誌やテレビ局なども取材に来るようになり、認知度が高まり、観光路線として復活を遂げました。

地元の中学生や高校生も、駅の清掃や車両内での演奏など、いすみ鉄道を盛り上げる活動に取り組んでいます。そのような活動をきっかけに地域に誇りを持つようになる、ローカル鉄道にはそういう役割もあると鳥塚さんは言います。



▲「ローカル鉄道を利用したまちづくり」講演会のようす

かと思えます。鉄道は人や物の輸送手段としてだけではなく、多様な役割を期待されるようになりました。それは、外部から人を呼び込み地域を潤す観光資源としての役割であったり、いすみ鉄道のように地域の誇りを醸成する役割であったりします。時代や認識の変化に合わせて、鉄道に多様な役割を持たせることが、これからのローカル路線では重要になってくるのではないのでしょうか。

全線開業から55周年を迎え、指宿枕崎線沿線では写真展(枕崎駅、西郷桂駅、指宿駅10月27日〜12月28日)や駅マルシェ(枕崎駅10月27日、西郷桂駅10月27・28日、指宿駅10月28日)などさまざまなイベントが開催されます。

今秋、列車に乗って旅に出かけてみませんか？

あなたの子育て応援
します



出産し、赤ちゃんとの生活に慣れるまでの1、2カ月は、お母さんにとって大事な時期です。赤ちゃんのお世話や自分の体調の変化、育児・家事との両立・・・、出産前と比べるとさまざまな変化があり、どのお母さんであっても産後に不安を抱えたり、心身の不調を抱えやすくなります。

お母さんの心と体の調子が良くなり、育児が楽しく充実したものとなるようお手伝いするため、次の2つの事業を行っています。

○こどもには赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

本市では、平成23年度から「こどもには赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)」を実施しています。生後1、2カ月頃に助産師・保健師・保育士等の専門家がご自宅を訪問し、赤ちゃんの体重測定や育児相談、産後ケ

健康ちゃんねる

問合せ 健康センター TEL72-7176

ア・予防接種・乳児健診の案内等を行います。
原則、生後4カ月くらいまでの間に全てのお母さんとお子さんを訪問します。

○養育支援訪問事業

平成26年度から養育支援訪問事業を実施しています。こどもには赤ちゃん訪問を受けられた後にさらに支援が必要と判断された方に、助産師・保健師・保育士等の家庭訪問、必要に応じてヘルパーの家事援助、臨牀心理士による相談を行っています。

こうした訪問は、本市内の医療機関(森産婦人科・助産師)による訪問、ウエルフェア九州病院・臨牀心理士による相談の協力を得ながら実施しています。

枕崎市子育て世代包括支援センター(枕崎市健康センター)では、保健師・栄養士・歯科衛生士が子育て期のさまざまな悩み相談に応じます。些細なこと一人でお悩まず、ぜひご相談ください。

⑥県民体育大会が
開催されました

燃ゆる感動 かがしま国体

【成年女子】(演技の部) 1位=南薩、2位=始良・伊佐 / (試合競技の部) 1位=南薩、2位=始良・伊佐
【少年女子】(演技の部) 1位=南薩A、2位=南薩B / (試合競技の部) 1位=南薩A、2位=南薩B

問合せ 保健体育課国体推進係 TEL72-0170



▲少年女子(演技の部)優勝の南薩Aチーム